

令和2年度特別入試方法等（推薦）

新潟県立看護大学

実施学部・学科名	看護学部・看護学科
募集人員	35名
出願要件	<p>次の①～④のいずれにも該当し、高等学校長又は中等教育学校長が責任を持って推薦できる者で、1校につき5名以内とします。</p> <p>① 新潟県内の高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者</p> <p>② 調査書の全体の評定平均値が、3.8以上である者</p> <p>③ 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者</p> <p>④ 合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	<p>小論文試験（広く読解力、表現力、論理的思考力等をみる。図表読解、英文読解を含む。）、面接試験の得点結果及び出願書類の内容を総合して判定します。</p> <p>なお、面接試験においては、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合には、合計点の如何にかかわらず不合格とします。</p>
出願期間	令和元年11月1日（金）から11月8日（金）まで
選抜期日	令和元年11月16日（土）
合格発表日	令和元年11月29日（金）
その他	

令和2年度特別入試方法等（社会人）

新潟県立看護大学

実施学部・学科名	看護学部・看護学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>次の①～③のいずれにも該当する者とします。</p> <p>① 大学入学資格を有する者 次のア～クのいずれかに該当する者とします。 ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ウ 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 オ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者 カ 文部科学大臣の指定した者 キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和2年3月31日までに合格見込みの者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者 ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者 ※ クにより出願する場合は、出願前に審査を受ける必要がありますので、本学教務学生課教務係に連絡し、申請に必要な書類の指示を受けてください。なお、申請期間は令和元年9月2日（月）から令和元年9月27日（金）までです。</p> <p>② 令和2年4月1日時点で、社会人の経験を3年以上（夜間・定時制・通信教育以外の学校、専修学校及び各種学校に在籍していた期間を除く。）有する者</p> <p>③ 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者</p>
選抜方法等	<p>小論文試験（広く読解力、表現力、論理的思考力等をみる。図表読解、英文読解を含む。）、面接試験の得点結果及び出願書類の内容を総合して判定します。</p> <p>なお、面接試験においては、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合には、合計点の如何にかかわらず不合格とします。</p>
出願期間	令和元年11月1日（金）から11月8日（金）まで
選抜期日	令和元年11月16日（土）
合格発表日	令和元年11月29日（金）
その他	